

平成 23 年 12 月 13 日

全国科学館連携協議会
加盟館 各位

全国科学館連携協議会 事務局

平成 23 年度 全国科学館連携協議会国内研修 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

下記のとおり、平成 23 年度の全国科学館職員研修を開催いたします。

今回は、東日本大震災を受け、科学館・博物館に対する期待がますます高まる中、私たちに何ができるか、また何をすべきかをテーマに据えました。例年の事例紹介、ワークショップに加え、招待講演、新作巡回パネルの紹介等、より充実したプログラムを予定しております。

お忙しいこととは存じますが、是非ともご参加いただき、日々の活動や、加盟館の連携、交流にお役立ていただけますと幸いです。

皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

敬具

— 記 —

1. **テーマ**：東日本大震災後における科学館・博物館の役割
2. **対象**：全国科学館連携協議会加盟館・職員、協力会員・職員
3. **会場**：日本科学未来館 7階 交流施設
4. **日程**：平成 24 年 1 月 22 日（日）13:00 ～ 23 日（月）12:00
※22 日研修後、懇親会（自己負担・5 千円程度）を予定しております。

5. **参加費**：無料

※交通費・宿泊費等は参加者負担です。

※昼食は、会場内でご飲食頂くか、社員食堂等をご案内いたします。

6. **申込み**：

参加申込書（別紙 1）へ必要事項をご記入の上、E-mail もしくは FAX にて事務局までお送りください。

申込期限：平成 24 年 1 月 6 日（金）18:00 まで

E-mail:renkeikyo@miraikan.jst.go.jp FAX:03-3570-9150

(1) **加盟館による事例紹介を募集します。**

特に、東日本大震災後の活動などの事例があればご紹介ください。なお応募

- 多数の場合は事務局による選定となりますので、ご了承下さい。
- (2) 館のポスターや、パンフレット等をおけるスペースをご用意します。

7. 研修プログラム（予定）

■ 1月22日（日）

- 13:00 受付
- 13:30 開始 事務局連絡事項
- 13:35 基調講演
渡辺 政隆 氏/JST 科学コミュニケーション推進担当
「東日本大震災後における科学館・博物館の役割」（仮）
- 14:15 <加盟館による事例紹介>
発表時間は、各10分程度を予定。
科学館の取り組み（イベントや実演、地域連携、等）の事例紹介
例：日本科学未来館「3.11後の科学コミュニケーション活動」ほか
- <事務局連絡>
新作巡回展示物の紹介、など
- 17:00 ポスターセッション（45分）
- 18:00 懇親会（希望参加）

■ 1月23日（月）

- 9:30 ワークショップ
- 12:00 終了
- ※研修後、ご希望の方は館内を自由見学いただけます。

8. ドームシアターのご観覧希望調査（研修終了後）

ドームシアター新大型映像作品「ちきゅうをみつめて」（別添参照）観覧のご希望を受け付けます。

ご希望の方は参加申込書の希望欄にご記入ください(13:00~13:30)。

作品サイト：<http://www.miraikan.jst.go.jp/sp/chikyuwomitsumete/>

※その他のシアター見学については、当日チケット配布後に各自でご予約ください。

9. お問い合わせ先

全国科学館連携協議会 事務局（日本科学未来館内）

担当：竹下・千葉・白根・井上

〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-6

電話：03-3570-9151 FAX：03-3570-9150

E-mail：renkeikyo@miraikan.jst.go.jp